

事業番号	02 05 09	事業改善シート (27年度実施事業分)		<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 補正予算案	<input type="checkbox"/> 点検
事業名	鉄道振興対策事業			担当課	部局	企画振興部	
総合5か年計画	プロジェクト				課・室	交通政策課	
	施策の総合的展開	5-2 快適で暮らしやすいまちづくり 1 公共交通網の確保			E-mail	kotsu@pref.nagano.lg.jp	
				実施期間	S53 ~		

1 事業の概要

目指す姿	地域における鉄道を中心とした地域の活性化のための取組に参画し、鉄道事業者が行う安全性向上や駅舎のバリアフリー化のための設備等の整備に対して支援を行うことにより、地域公共交通の基幹的役割を担う鉄道路線の維持と機能の向上をめざす。 成果目標：鉄道の営業キロ数750.2km(H24) → 780.1km(H29)
------	---

現状 (予算編成時)	○県民の移動と地域間交流を支える鉄道は、県内交通の幹線として位置付けられている。 ○しかしながら、少子高齢化やモータリゼーションの進展などの影響により旅客輸送人員が減少し、鉄道事業者の自助努力のみでは県内鉄道路線を維持し、駅舎のバリアフリー化など時代の新たな要請に対応してサービス向上を図ることが困難となっている。
------------	--

県が関与する理由	県関与の必要性あり 県民との協働による実施：実施は困難	【左記の説明、根拠法令等】 国・沿線市町村と協調し、県が主体的に取り組む必要がある。 (地域鉄道安全性向上事業費補助金交付要綱)
----------	--------------------------------	--

成果目標・事業内容	① 成果目標 (H27)			
	○県内の鉄道路線の営業キロの維持。【成果目標：780.1km】 ○県内の鉄道駅におけるエレベーター等のバリアフリー化設備の整備。【成果目標：17駅(利用者数3,000人/日の駅)】			

成果目標・事業内容	② 事業内容 (単位：千円)					
	項目	実施方法	H27実施内容	H27		
				(補正前)	(2月補正)	(補正後)
	1. 地域鉄道安全性向上事業費補助金	補助金	鉄道事業者(JRを除く。)が行う路線の安全性向上のための必要な設備整備に対する補助 【補助率：国1/3、県1/6、市町村1/6】	92,336	20,992	113,328
	2. 利用者にやさしい駅舎の整備事業補助金	補助金	鉄道駅における段差の解消のために必要なエレベーターの設置に対する補助 【補助率：国1/3、県1/6、市町村1/6】	20,000	-	20,000
	3. 大糸線利用促進輸送強化期成同盟会負担金	負担金	・要請活動 ・啓発、広報、利用促進活動	150	-	150
4. 中央東線高速化促進広域期成同盟会	負担金	・要請活動 ・啓発、広報、利用促進活動	200	-	200	
合計			112,686	20,992	133,678	

事業	区分(単位：千円)		24年度	25年度	26年度	27補正後
	予算額	前年度繰越			164,164	
当初予算		78,122	123,086	171,328	112,686	
補正予算		164,164	-4,143	76,421	20,992	
合計(A)		242,286	283,107	247,749	245,209	
コスト	Aの財源					
	一般財源		179,286	146,107	191,749	223,199
	県債		63,000	127,000	56,000	22,000
	国庫支出金			10,000		
その他		0	0	0	10	
決算額(B)		76,869	272,404	136,218		
概算人員費		職員数(人)	0.60	0.60	0.60	0.60
概算人員費(C)		4,955	4,955	4,955	4,955	
概算事業費(B(A)+C)		81,824	277,359	141,173	250,164	

成果目標の達成状況					
項目	H26末(実績)	H27目標	H27		H28目標
			成果	達成状況	
県内鉄道キロの維持	780.1km	780.1km			
エレベーター等設置駅数	16駅	17駅			

要求からの主な変更点	要求どおり
------------	-------